

第 5 回全体小委員会議事録

1. 日 時： 平成 18 年 9 月 21 日（木） 14:30～15:00 輪荷重走行試験見学会
15:00～17:00 全体会議

2. 場 所： 大阪工業大学 八幡工学実験場

3. 配布資料：

- (全 5-1) 小委員会開催案内
- (全 5-2) 小委員会委員名簿（9/21 版）
- (全 5-3) 第 4 回全体小委員会議事録（案）
- (全 5-4) 第 6 回床版シンポジウムまでのスケジュール
- (全 5-5) 試験方法分科会活動報告
- (全 5-6-1) 性能設計分科会活動報告
- (全 5-6-2) 鋼・合成構造標準示方書 意見照会 「第 14 章 床版」抜粋
- (全 5-7) コンクリート系床版分科会活動報告
- (全 5-8) 鋼床版分科会活動報告

4. 議事内容

(1) 委員長挨拶

日野委員長の挨拶で開会した。

(2) 前回議事録の確認

- ・鋼床版分科会より，前回議事録の修正要望があった。
- ・上記修正要望を反映させることで，前回議事録は了承された。

(3) 委員交代

下記の委員交代が連絡された。

< 試験方法分科会 >

- ・石川島播磨重工業株式会社 鈴木委員 → 同 渡邊委員

< 性能設計分科会 >

- ・株式会社富士ピー・エス 田中委員 → 同 岡委員

< コンクリート系床版分科会 >

- ・ドーピー建設工業株式会社 蛭名幹事（退会）

（株式会社ドーコン 本間委員が新幹事）

- ・住友重機械工業株式会社 宍戸委員（退会）

- ・阪神高速道路株式会社 佐々木委員 → 同 久利委員

< 明治橋分科会 >

- ・株式会社宮地鐵工所 河西委員 → 同 的場委員

(4) 小委員会の今後のスケジュール

本小委員会は，H20 年 3 月末で活動終了で，H20 年 5 月末に第 6 回床版シンポジウムを開催する

予定であることが説明された。

(5) 各分科会の活動報告

分科会幹事より活動状況の報告と今後の活動内容について説明があった。

1) 試験方法分科会 (全 5-5 ; 上條幹事)

- ・ 共通試験のデータ整理，分析状況について報告があった。
- ・ 床版の押抜きせん断耐力(P_{sx})を算出する場合のはり幅に着目したデータ分析，実験初期段階での損傷の進行度に着目した分析を実施している。

2) 性能設計分科会 (全 5-6-1 , 全 5-6-2 ; 秋元幹事)

- ・ 「鋼・合成構造標準示方書 第 14 章 床版」の草稿作成状況，ならびに，今後は設計計算例を作成することが報告された。
- ・ 「鋼・合成構造標準示方書」草稿は現在，意見照会中であり，「第 14 章 床版」については，本小委員会に意見を求める (9 月末まで) . 草稿に対する意見は，川畑主査，秋元幹事，碓山幹事まで連絡する (添付資料参照) .
- ・ 「鋼・合成構造標準示方書」は H19 年 1 月に発刊予定。

3) コンクリート系床版分科会 (全 5-7 ; 久保幹事)

- ・ コンクリート系床版分科会の 3 WG (PC 床版，合成床版，維持管理) から活動状況の報告があった。
- ・ PC 床版 WG では，場所打ち PC 床版，プレキャスト PC 床版，その他 PC 床版について，問題点の抽出と解決策の提言を活動報告として取りまとめる。
- ・ 合成床版 WG では，要求性能の整理し具体的な性能検証事例を示す。また，ハンチ構造の検討と，主桁作用への底鋼板の有効性について検討を行い活動報告として取りまとめる。
- ・ 維持管理 WG では，床版の劣化度に対応した補修・補強工法のガイドラインを作成する。

4) 鋼床版分科会 (全 5-8 ; 内田幹事)

- ・ 鋼床版分科会の 5 WG の進捗報告があった。
- ・ 舗装劣化と鋼床版デッキプレート部の損傷の関連性について，事例紹介があった。

5) 明治橋分科会

- ・ 第 5 回床版シンポジウムでの発表をもって，分科会の活動成果はほぼ出揃ったと考えており，現在，最終報告書に取りまとめ中であると報告があった。
- ・ 明治橋保存のための補修・補強メニューは費用に応じて 3 通りを提案する。
- ・ 分科会は，今年度末に最終報告書を発刊し，活動完了とする方向との説明があった。

(6) その他

- ・ 第 5 回床版シンポジウムには，参加者が過去最高の 187 名集まり，盛会であったことが報告された。
- ・ 次回小委員会は 12 月上旬に開催見込みと説明があった。

以 上 (文責：上條)